

第 39 回網走開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和7年10月16日(木)14:30~16:30	
委員長	高橋 清(北見工業大学教授) (五十音順)	
委員	井上 真澄(北見工業大学教授) 駒井 克昭(北見工業大学教授) 笹木 潤(東京農業大学教授)	
議事	<p>1. 令和7年 上期総合評価落札方式(工事・業務)の実施状況について</p> <p>2. 個別審査</p> <p>1) 工事の審査について</p> <p>① 網走川中央地区 西幹線頭首工右岸1期工事 (施工能力評価型I型)</p> <p>② 網走港 南防波堤建設工事 (施工能力評価型I型) 若手技術者育成型</p> <p>2) 業務の審査について</p> <p>③ 旭川紋別自動車道 遠軽町外 遠軽上湧別地盤解析業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p> <p>④ 北見河川事務所管内ほか 河川管理施設監理検討業務 (簡易公募型プロポーザル方式)</p>	
	意見・質問	説明・回答
	<p>1. 【令和7年 下期総合評価落札方式(工事・業務)の実施状況について事務局から説明】</p> <p>2. 個別審査</p> <p>1) 網走川中央地区 西幹線頭首工右岸1期工事 (施工能力評価型I型)</p> <p>① 高強度コンクリートの品質向上に関する評価について教えてほしい。</p> <p>2) 網走港 南防波堤建設工事 (施工能力評価型I型) 若手技術者育成型</p> <p>① 新技術の活用に関する評価について教えてほしい。</p> <p>② 品質管理に関する評価について教えて欲しい。</p> <p>3) 旭川紋別自動車道 遠軽町外 遠軽上湧別地盤解析業務(簡易公募型 プロポーザル方式)</p> <p>① 重要事項の指摘、有益な代替案に関する評価について教えてほしい。</p>	<p>① 高強度コンクリートの品質向上に関する評価について説明した。</p> <p>① 新技術の活用に関する評価について説明した。</p> <p>② 品質管理に関する評価について説明した。</p> <p>① 重要事項の指摘、有益な代替案に関する評価について説明した。</p>

<p>② 地すべり調査の観測期間について教えてほしい。</p> <p>③ パイプ式歪計について教えてほしい。</p> <p>4) 北見河川事務所管内ほか 河川管理施設 監理検討業務 (簡易公募型 プロポーザル方式)</p> <p>① 河川管理施設監理案検討の評価について教えてほしい。</p> <p>② 重要事項の指摘、有益な代替案に関する評価について教えてほしい。</p> <p>③ イタドリ繁茂を技術提案の評価項目に設定しているのは何故か教えてほしい。</p> <p>④ 本業務を実施する背景を教えてほしい。河川管理レポート更新が目的なのでしょうか。</p> <p>上記、工事・業務について適切な評価と認める。</p> <p>※ 応札者の提案又はその評価に係わる内容は、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。</p>	<p>② 地すべり調査の観測期間について説明した。</p> <p>③ パイプ式歪計について説明した。</p> <p>① 河川管理施設監理案検討の評価について説明した。</p> <p>② 重要事項の指摘、有益な代替案に関する評価について説明した。</p> <p>③ イタドリ繁茂を技術提案の評価項目に設定している理由を説明した。</p> <p>④ 河川管理施設は平成 25 年 12 月の河川法の改正で 1 年に 1 回以上の点検と効率的な維持及び修繕の義務が明確化されました。また、全国的に多数存在する河川管理施設の老朽化が課題となっており、戦略的維持管理として、河川管理施設の長寿命化や維持管理コストの縮減を図るための「予防保全」が推進されています。そのため業務目的のとおり、河川監理施設の変状等の評価し、その影響について検討するもので、発注者側の立場になってその修繕計画の作成を行うとともに、経過観察となった箇所でのモニタリング計画案の作成も行うもので、より効率的な維持管理を目指しています。</p>
--	--

